



日刊報 日曜日 四月十六日 刊夕

常設講座  
バラドウクスは逆説と  
か異論または假説或は  
逆説の逆説のことだ、彼  
れは逆説のバラドウク  
スを超えてなど云ふ、  
バラドウクスは逆説の  
逆説の逆説の逆説の奇  
論すきのこと云つた謂、

### 花盛る松ヶ岡で

#### 糸姫達の慰安會

来る十八日平町の片倉製糸  
第一公園で名物の踊り

平町片倉製糸五百名の糸姫達  
を慰める同社の花見會は明  
後十八日松ヶ岡公園  
に於て催される同社の観櫻  
會は従業員の家族連を招く豪  
勢なもので午前八時工場出發  
新川土手の櫻を一直線に尾子  
橋際から公園に移り第一公園  
で慰安の馳走をひらけた後舞  
踊の選手百余名が

### 艦上簡閱點呼に

#### 軍艦「嚴島」來る

六月四日小名濱に入港  
本縣の十二年度海軍艦上簡閱  
點呼は来る六月四日午後三時  
小名濱港に入港の軍艦嚴島艦  
上で五日執行されることに決  
港を出港し釜山港に向ふ豫定

### 空の犠牲者に

#### 弔慰金六百圓

帝國飛行協會から  
内郷村の佐藤氏遺族に  
昨年十一月九日富山縣下へ空  
中撮影に向ふ途中千葉縣津田  
沼海岸付近で墜落殉職を遂げ  
た内郷村出身の日本空中作業  
會社員佐藤氏一男の遺族に對し  
帝國飛行協會で  
別項縣下産業大會に優良會員  
は金六百圓を贈ることになり

### 縣産婆會の 定時總會

明後十八日平町で  
本縣産婆會の第十一回定時總  
會は松ヶ岡公園の十八日午前  
九時から平町警署高女講堂に  
於て開催される當日の出席は  
石城郡下の當業約百名を初め  
各郡からの出席を合せて四百  
名を超える筈で開會と同時に  
議事をすまし名士の講演終つ  
て觀櫻を兼ねた懇親會を催さ  
れるなど盛會のことであらう

### 東京の宿舎で

#### 萩原申八氏急逝

平町に訃音しきり  
小田吉治氏と並んで常盤炭  
界の麒麟児と謳はれ最近多  
額な金を投じて南町に豪華  
な邸宅を新築し嗣子節夫氏  
に新築を迎へたばかりでこ  
の訃報に接し遺族は全く悲  
しみに閉ざされてゐる

### 田人の春駒市

田人村黒田の二才駒せり市は  
出馬百四十頭、賣上高九千三  
百三十圓で平均価格は六十六  
圓六十四錢、受賞した優良馬  
は左の通り

### 立志傳中の入

急逝した萩原申八氏は新潟縣  
の生れ、二十数年前石城に來  
て常盤炭界に身を投じ刻苦辛  
難の後遂に小田炭礦株式會社  
社長となり過般同職が日本曹  
達と合併成るや新たに磐城鐵  
業會社を興し元平炭礦の鐵區  
を買収して探炭に着手一ヶ月  
五千噸の出炭あり將來を期待  
されてゐた

### 局長歡送迎會

郡山局長に榮轉の平郵便局長  
佐藤守節氏、後任牛崎久吉氏  
庶民金庫臨休  
縣社祭禮のため  
信用組合平庶民金庫では明十  
七日及び明後十八日は縣社子  
鐵倉神祭禮のため臨時休業  
する

### 平町分會總會

肅選方針を傳達  
平町分會では十五日午後  
七時からマルトモホールで臨  
時總會を開き  
さきに開催された分會長會  
明十七日は縣社子鐵倉神祭  
禮につき工場員慰安の爲  
め休刊いたします

### 新いわき新聞社

議に於ける支部からの肅選  
方針を傳達  
班長七名、副班長及び副組  
長各二十八名を囑託、前監事  
四家、佐藤兩氏に感謝状と記  
念品を贈つた、終つて警中配  
屬中村中佐の時局講演をきく

### 庶民金庫監事

柏原氏補欠當選  
信用組合平庶民金庫では監事  
坂本隆藏氏死去による後任選  
舉の總代會を十五日午後一時  
から開き柏原眞吾氏が當選し  
主は左の通り

### 平新名所 繪葉書展

十七、八兩日開催  
常盤海岸繪葉書會では十七、  
八兩日平町三丁目三井呉服店  
向ひ商店で繪葉書市新名所八  
景の繪葉書原畫展覧會を開催  
する、出品書は油繪四點、日  
本畫三點、水彩畫約二十點で

### 運轉手袋叩き

平町四丁目神谷米店方トラッ  
ク運轉手袋叩き外二名は十五  
日晝間同町三丁目青澤タタシ  
運轉手袋叩き庄治三を戸外  
に呼び出し顔面頭部に全治二  
週間の傷害を負はせ平署に檢  
舉された

### 謹告

來ル四月十七日縣社子鐵倉神社祭典  
二付例年通り謹テ臨時休業仕候  
但シ日本銀行代理事務及縣支金庫事務ハ平常通り取  
扱可申候

### 平町銀行組合

を遂し候と呼はば申候を擧  
越に承申候、夜明時分裏門よ  
り人数五、六十人程罷出候様  
子之申候、尤火事裝束の体に  
相見え申候、未開候へ、しか  
と認め不申候、と云つてゐま  
すのを見れば如何に働き易か  
つたか、分ります

### お巡りさん万歳

きのふ一齊に増倍  
平署では十五日付で巡査部長  
及び巡査三十五名に對し一圓  
乃至二圓の定期増俸を發表し  
た、選取取縮り、お花見取締  
りに疲れきつたお巡りさんは  
大喜びである

### 日本精神より見たる

元祿の快舉(九)  
北東の本多孫太郎家も同様  
内意を聞き武士の情として吉  
「様子一切知れ不申中鳴  
良郎との境には高張提灯を立  
て連ね自ら張番をし家臣を將  
し吉良父子が万一斷を越した  
ら義徒に應援の覺悟で「昨夜  
知りつゝ知らない振りをして  
得者喧嘩の体相問候候に付  
た土層主税の如きは積極的  
に家來共召連れ同候處、只今主  
人の敵上野介殿を討取り本堂  
の態度を取り同志等より

### 元祿の快舉(九)

北東の本多孫太郎家も同様  
内意を聞き武士の情として吉  
「様子一切知れ不申中鳴  
良郎との境には高張提灯を立  
て連ね自ら張番をし家臣を將  
し吉良父子が万一斷を越した  
ら義徒に應援の覺悟で「昨夜  
知りつゝ知らない振りをして  
得者喧嘩の体相問候候に付  
た土層主税の如きは積極的  
に家來共召連れ同候處、只今主  
人の敵上野介殿を討取り本堂  
の態度を取り同志等より

### 元祿の快舉(九)

北東の本多孫太郎家も同様  
内意を聞き武士の情として吉  
「様子一切知れ不申中鳴  
良郎との境には高張提灯を立  
て連ね自ら張番をし家臣を將  
し吉良父子が万一斷を越した  
ら義徒に應援の覺悟で「昨夜  
知りつゝ知らない振りをして  
得者喧嘩の体相問候候に付  
た土層主税の如きは積極的  
に家來共召連れ同候處、只今主  
人の敵上野介殿を討取り本堂  
の態度を取り同志等より

